

個別課題: 薬剤師外来での緩和(オピオイド)指導の試み
(平成30年7月1日~12月末日)

施設名:	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Act (改善)
63 大阪はびきの医療センター	目標 10人	オピオイドの使用頻度が高い診療科の医師へ薬剤師外来について周知を図る 入院及び外来患者のオピオイド初回導入時には、必ず薬剤師がオピオイド説明を実施し、患者のアドヒアランス向上のために介入する	実施件数 4件 オピオイドの処方が比較的多い診療科の医師にアナウンスを行ったが、思ったほど実施件数が伸びなかった。 入院時にオピオイドを導入する患者が多く、外来からの導入患者が少ないことが要因の一つと考えられる。	関連診療科への再度周知及びアナウンスを行い、薬剤師の外来でのオピオイド説明実施件数の目標を目指す。